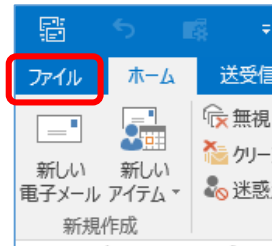


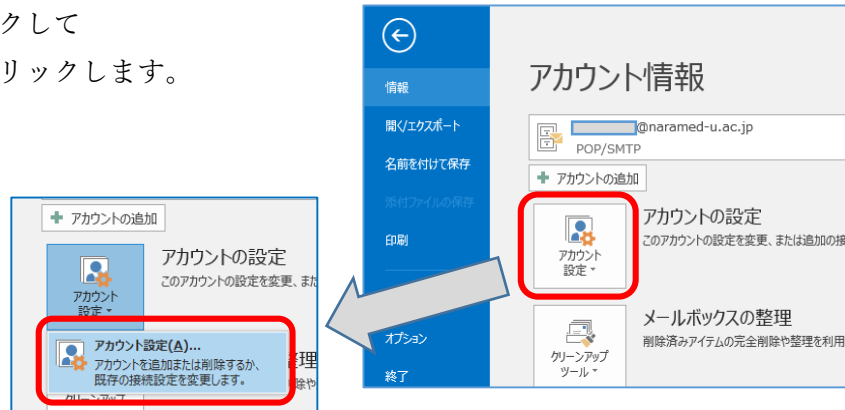
OUTLOOK での新規設定

OUTLOOK を開きます。

OUTLOOK の「ファイル」をクリックします。



アカウントの設定をクリックして
「アカウントの設定」をクリックします。



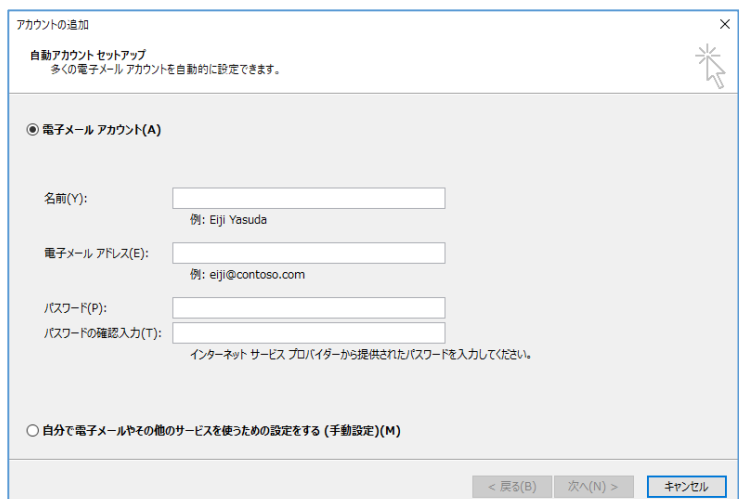
アカウント設定画面が表示されます。

設定を追加するため、「新規」をクリック
します。



右の画面が出ない場合は、2 ページか
ら 4 ページをご覧ください。

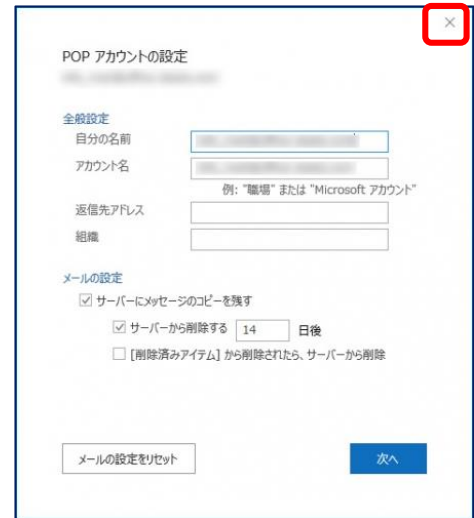
右の画面が出た場合は、5 ページをご
覧ください。



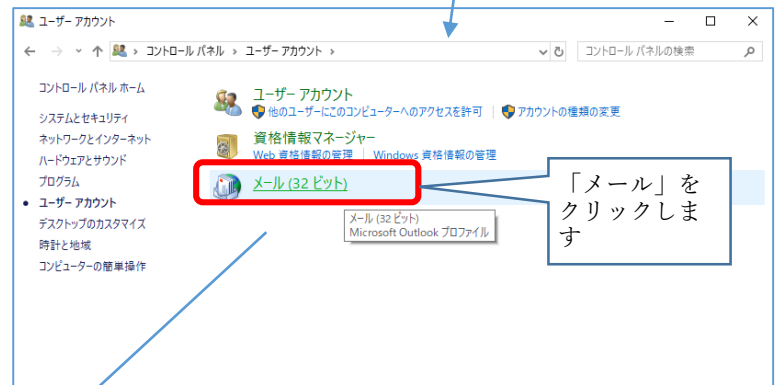
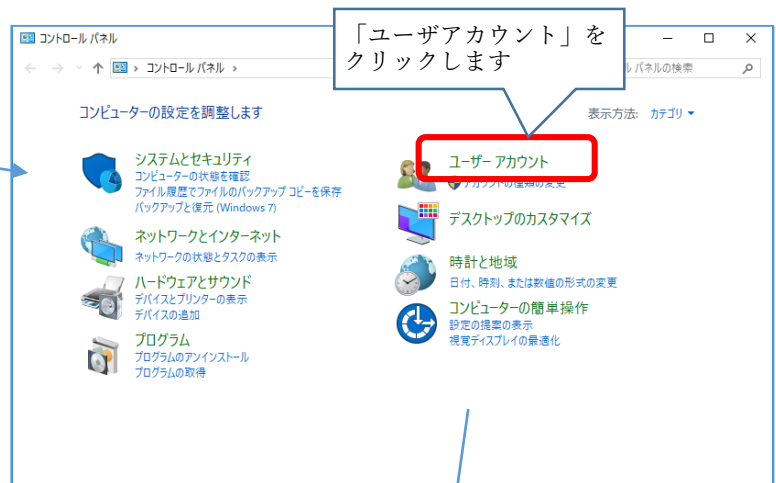
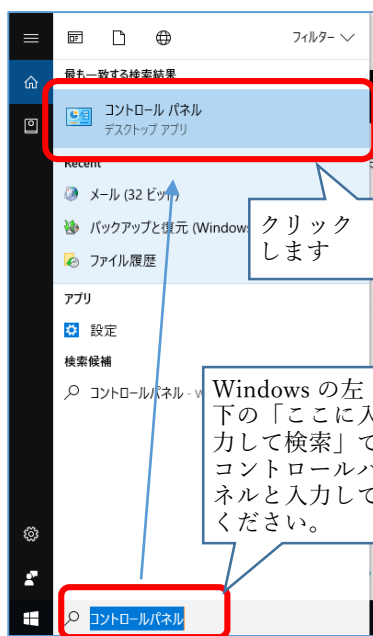
「アカウント設定」が表示されずに右のような画面が表示される場合

は、「×」をクリックして、次の「アカウント設定を開く」を閲覧になり、「アカウント設定」を表示してください。

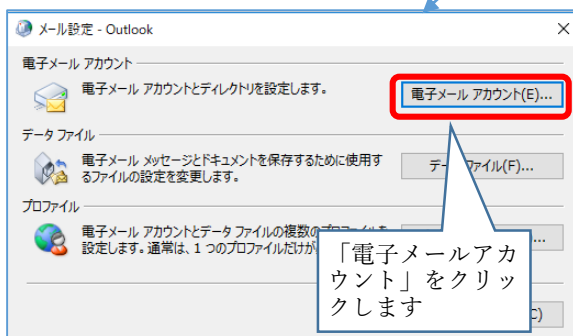
(最新版にアップデートされている Outlook ではこのような簡易画面が表示されます。)



アカウント設定を開く

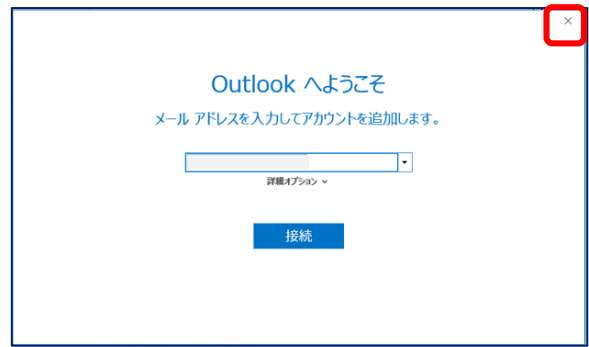


ストアアプリ版は Outlook の画面からファイル→アカウント設定→プロフィールの管理でメール設定から「電子メールアカウント」を開くことができます。



5 ページをご覧ください。

Outlook を初めて起動したときに右のような画面が表示される場合



右上の「X」をクリックして、次の「アカウントの変更画面を開く②」をご覧ください、「アカウントの追加画面」を表示してください。

アカウントの変更画面を開く②

コントロールパネル デスクトップアプリ

クリックします (デスクトップアプリ)

「小さいアイコン」で「カテゴリ」をクリックします

「ユーザーアカウント」をクリックします

「Mail (Microsoft Outlook 2016) (32 ビット)」をクリックします

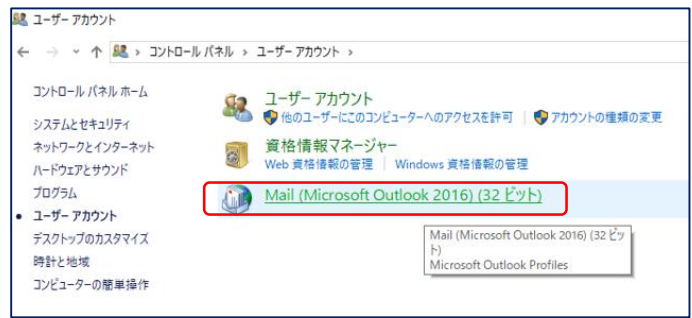
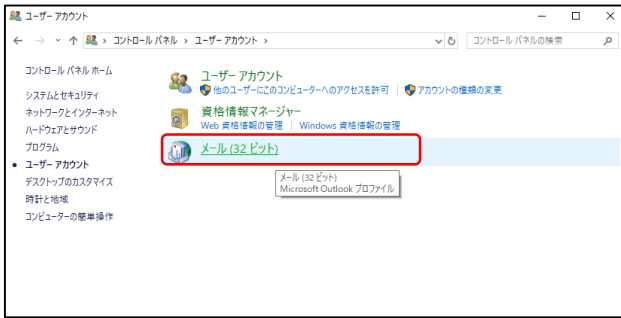
「追加」をクリックします

今追加したプロファイルを選択して「OK」をクリックします。

任意の名称を入力します。(英字なら何でも OK です。)

5 ページをご覧ください。

2ページ及び3ページの説明では、以下のように「メール」があることを前提で説明しています。



しかし、Windows 10では、「メール」の表示が出ない場合があります。
その場合は次の操作を行えばメール設定の画面を表示できます。

エクスプローラーを起動します。



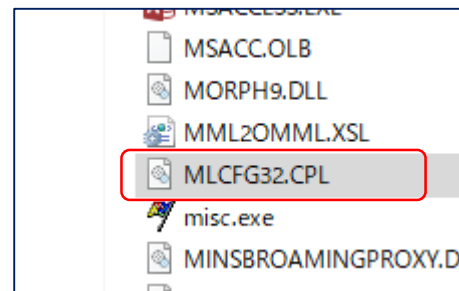
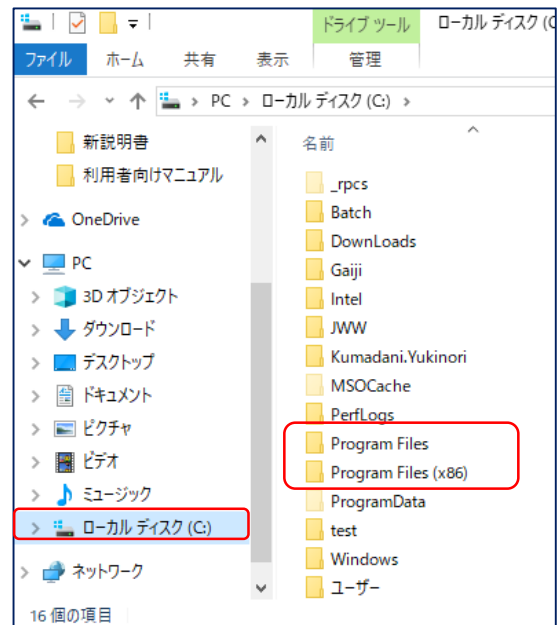
右の画面が開きます。

Cドライブの次のフォルダのいずれかを開きます。

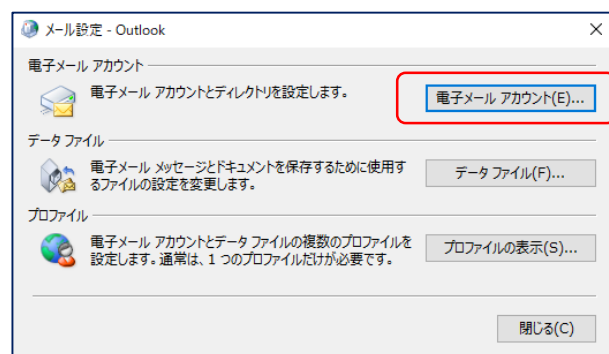
- ① Program Files(x86) → Microsoft Office
→ root → Office16
- ② Program Files → Microsoft Office
→ root → Office16
- ③ Program Files(x86) → Microsoft Office 16
→ root → Office16
- ④ Program Files(x86) → Microsoft Office
→ Office16

①から③のいずれかのフォルダに mlcfg32.cpl があります。

mlcfg32.cpl をダブルクリックで起動します。



右の画面が表示されるので、「電子メールアカウント」をクリックするとアカウント追加画面が表示されます。



以上でアカウントの追加画面が表示されます。

アカウントの追加

自動アカウント セットアップ
アカウントを手動で設定するか、または他の種類のサーバーに接続します。

電子メール アカウント(A)

名前(N): 例: Eiji Yasuda
電子メール アドレス(E): 例: eiji@contoso.com
パスワード(P):
パスワードの確認入力(C):
インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。

自分で電子メールや他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

「自分で電子メールや・・・」を選択して「次へ」をクリックします。

「POP または IMAP」を選択して「次へ」をクリックします。

アカウントの追加

サービスの選択

Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A)
Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします。

POP または IMAP(P)
POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します。

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

右の画面が表示されます。

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(N):
電子メール アドレス(E):

サーバー情報
アカウントの種類(A):
受信メール サーバー(I):
送信メール サーバー (SMTP)(O):

メール サーバーへのログイン情報
アカウント名(U):
パスワード(P):
 パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(T)
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:
 新しい Outlook テータ ファイル(W)
 既存の Outlook テータ ファイル(X)
 参照(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

次ページ以降、「POP 3」か「IMAP」で説明が異なりますので、該当のページをご覧ください。

アカウントの種類が「POP3」の場合 (IMAP の説明は後段にあります。)

次のように設定します。

アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

名前とメールアドレスは変更する必要はありません。

ユーザー情報
名前(Y): testuser
電子メール アドレス(E): testuser@narmed-u.ac.jp

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): outlook.office365.com
送信メール サーバー (SMTP)(O): smtp.office365.com

メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U): kK123456@narmed-u.ac.jp
パスワード(P): *****

パスワードを保存する(R)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)

POP3 を選択します。

新しいメッセ
 受信メールサーバー
outlook.office365.com
 既存
送信メールサーバー
smtp.office365.com

アカウントは、統合 ID を通知した文書またはメールに記載の「Office365 ログイン ID」です。
統合 ID@narmed-u.ac.jp
例：K123456@narmed-u.ac.jp
パスワードは統合 ID のパスワードです。

詳細設定(M)...

設定変更が終わると、クリックします。

キャンセル

※統合 ID を通知した際の初期パスワードを必ず変更してください。

<https://idm.narmed-u.ac.jp/user/>

ログインのための ID は 7 桁の統合 ID です。

なお、Office365 へ変更したパスワードが反映されるのに約 1 時間かかります。

「インターネット電子メール設定」の画面が表示されるので次のように設定します。

「送信サーバー」タブをクリックします。

「送信サーバー (SMTP) は認証が必要」にチェックを入れ、「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」を選択します。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログインする(L)

アカウント名(N):
パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

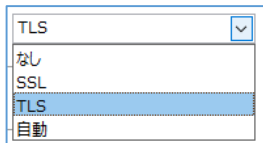
セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メールサーバーにログインする(I)

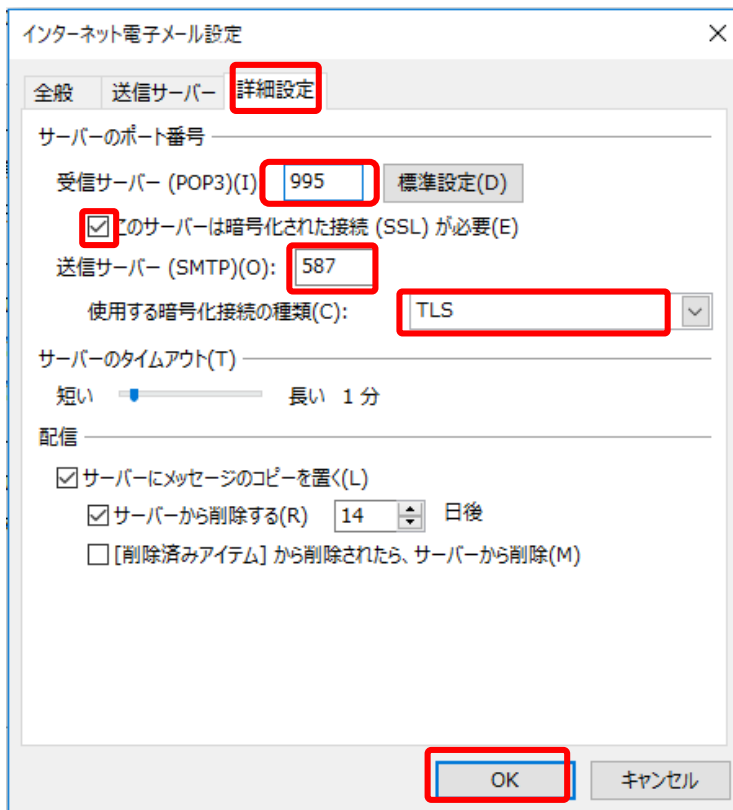
OK キャンセル

詳細設定 については Outlook により次の2つがあります。

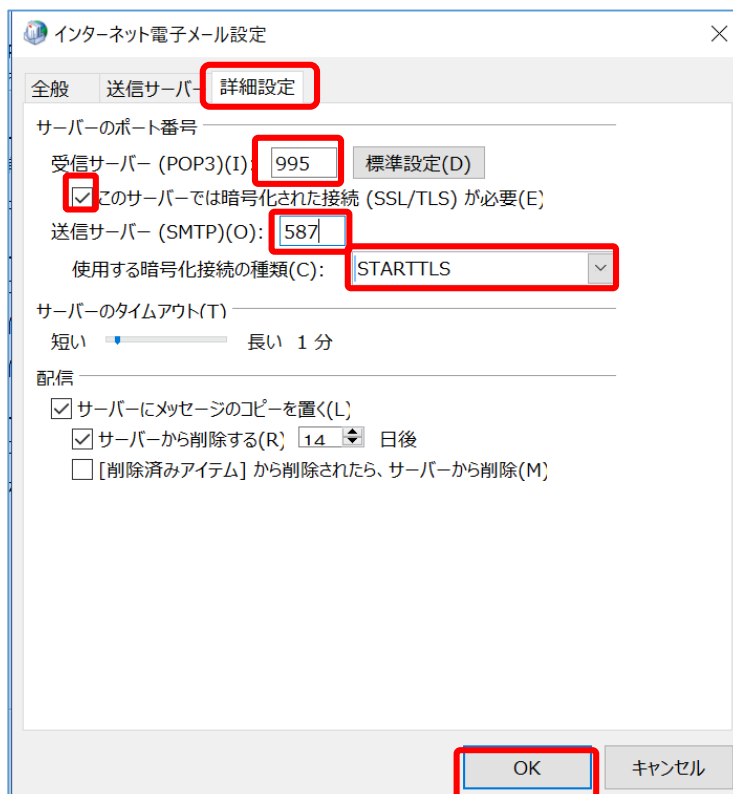
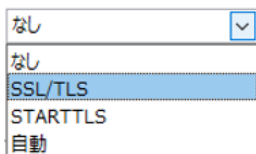
「詳細設定」タブをクリックします。
使用する暗号化接続の種類が次の場合
右の画面のように設定してください。



設定が終われば「OK」をクリックします。



使用する暗号化接続の種類が次の場合
右の画面のように設定してください。



設定画面が閉じて右の画面に戻ります。

アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y): testuser
電子メールアドレス(E): testuser@narmed-u.ac.jp

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メールサーバー(I): outlook.office365.com
送信メールサーバー (SMTP)(O): smtp.office365.com

メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U): k123456@narmed-u.ac.jp
パスワード(P): *****
 パスワードを保存する(R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(T)
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:
 新しい Outlook データ ファイル(W)
 既存の Outlook データ ファイル(X)

参照(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

「次へ」をクリックします。

次の画面が表示され、送受信のテストが実行されます。
「完了」となると正しく設定がされています。

エラーがある場合は、再度設定を見直してください。

テストアカウント設定

すべてのテストが完了しました。【閉じる】をクリックして続行してください。

中止(S)
閉じる(C)

タスク	エラー	状況
✓ 受信メールサーバー (POP3) へのログイン		完了
✓ テスト電子メールメッセージの送信		完了

以上でメール送受信ができるようになります。

————— アカウントの種類が「POP 3」の場合の説明終わり —————

アカウントの種類が「IMAP」の場合

次のように設定します。

アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの種類を選択してください。

名前(Y): testuser
電子メール アドレス(E): testuser@narmed-u.ac.jp

サーバー情報
アカウントの種類(A): IMAP
受信メール サーバー(I): outlook.office365.com
送信メール サーバー (SMTP)(O): smtp.office365.com

メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U): K123456@narmed-u.ac.jp
パスワード(P): *****

パスワードを記憶する(R)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

オフラインに

名前: 任意の名前です。メールアドレスは普段利用されているメールアドレスを入力してください。

IMAPを選択してください。

受信メールサーバー: outlook.office365.com
送信メールサーバー: smtp.office365.com

アカウントは、統合 ID を通知した文書またはメールに記載の「Office365 ログイン ID」です。
統合 ID@narmed-u.ac.jp
例: K123456@narmed-u.ac.jp
パスワードは統合 ID のパスワードです。

詳細設定(M)...

< 戻る 設定が終わると、クリックします。 キャンセル

※統合 ID を通知した際の初期パスワードを必ず変更してください。

<https://idm.narmed-u.ac.jp/user/>

ログインのための ID は 7 桁の統合 ID です。

なお、Office365 へ変更したパスワードが反映されるのに約 1 時間かかります。

「インターネット電子メール設定」画面が表示されるので図のように設定します。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)
 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)
 次のアカウントとパスワードでログインする(L)

アカウント名(N):

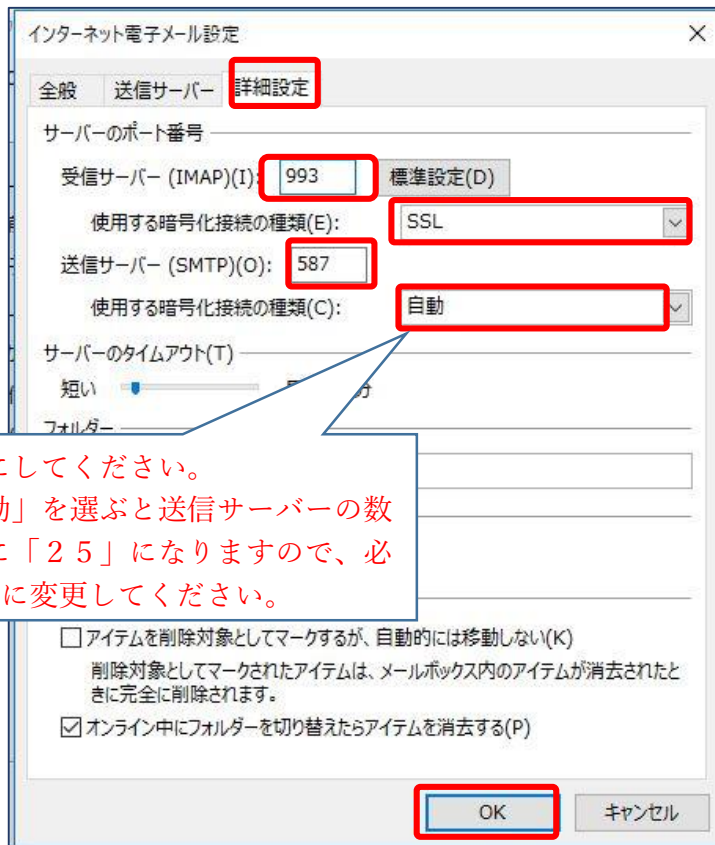
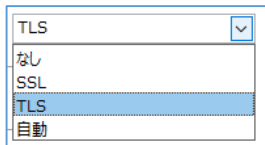
このようにしてください。

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)
 メールを送信する前に受信メール サーバーにログインする(I)

OK キャンセル

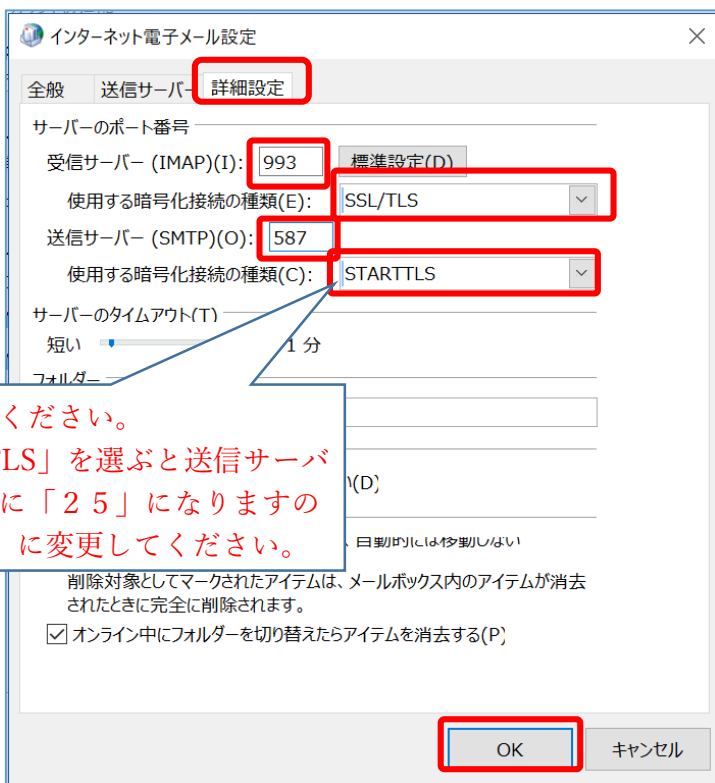
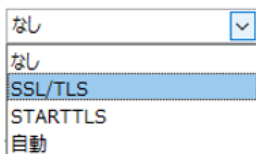
詳細設定 については Outlook により次の 2 つがあります。

「詳細設定」タブをクリックします。
使用する暗号化接続の種類が次の場合
右の画面のように設定してください。



設定が終われば「OK」をクリックします。

使用する暗号化接続の種類が次の場合
右の画面のように設定してください。



設定が終われば「OK」をクリックします。

最後に「OK」をクリックしてください。

設定画面が閉じて右の画面に戻ります。

「次へ」をクリックします。

次の画面が表示され、送受信のテストが実行されます。

「完了」となると正しく設定がされています。

エラーがある場合は、再度設定を見直してください。

以上で設定は終了です。

----- アカウントの種類が「IMAP」の場合の説明終わり -----